



ユーザー エクスペリエンスの改善

AIドリブンWANの理解を深めるためのガイド



多くの組織は、SD-WANに移行することで、分散された場所の可用性、品質、容量におけるメリットを享受したいと考えています。

そこまでは問題ありません。

SD-WANは、従来の企業WANルーティングに関連する多くの問題を解決しますが、ほとんどのベンダーのSD-WANソリューションは、スタティックで時代遅れのモデルに基づいて構築されています。

そして、リモートワーカーの急増やアプリケーションからクラウドホスト型SaaS（サービスとしてのソフトウェア）への継続的な移行に伴い、ユーザーエクスペリエンスはますます重要になっています。

アップタイムは最善のユーザーエクスペリエンスと同じではありません。

公共交通機関を利用したことがあれば、出発地から目的地への移動が基本的な目的であることはもちろん、シームレスで容易に移動できるかどうかといった移動中の実際のエクスペリエンスがストレスレベルに大きな違いをもたらす可能性があることもご存知だと思います。それと同様、WANのリンクでトラフィックが送受信されているからといって、そのリンク上のユーザーがビデオ会議やSaaSを快適に利用できるとは限りません。

そして、そのユーザーエクスペリエンスを評価できなければ、IT管理者はWANへの変更によってユーザーエクスペリエンスが改善されたかどうかを知ることができません。



そこで、AIドリブンWANの出番です。

ユーザーの自宅でビデオ通話が適切に機能しなくなった場合、クライアントのデバイス、アプリケーション、Wi-Fiネットワーク、WANのうち、どこに問題があるのかをどのように判断しますか？



クライアントからクラウドにいたるまで ユーザーエクスペリエンスを重視

AIドリブンWANの導入により、インサイト、自動化、自動運転アクションを使用して、エンドツーエンドのユーザーエクスペリエンスの測定と管理ができます。

効果的なAIドリブンネットワークでは、WAN属性（ジッター、パケットロス、遅延など）に関連するデータを取得し、それをアプリケーションデータ（接続の再試行回数、帯域幅の消費量、その他のWANメトリックなど）と組み合わせます。

次に、AIと機械学習の手法を使用して、ユーザーエクスペリエンスの最適化と測定をほぼリアルタイムで行います。

つまり、個々のユーザー、グループ、デバイスタイプ、場所について、カスタマイズ可能なサービスレベル期待値(SLE)の監視と管理ができます。また、自動化されたワークフローを活用して、SLEが満たされていない場合に適切なアクションを実行できます。

WANのインサイトとトラブルシューティングを追加することで、ネットワークのパフォーマンスとユーザーエクスペリエンスを大幅に向上させることに重点を置いた、画期的な3つの転換を実現できます。



サービスレベル契約 (SLA) から
AIドリブンのSLEへ

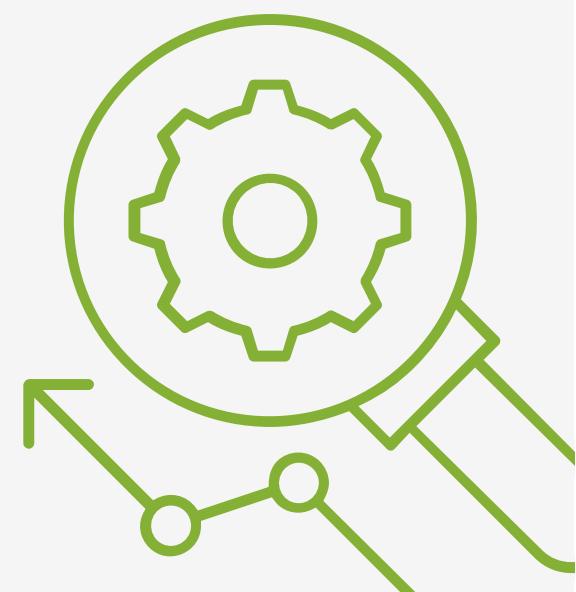


ネットワークのモニタリングから
ユーザーエクスペリエンスの最適化へ



インテントベースの静的なWANポリシー
から、AIドリブンの動的なアクションへ

Mist AIを活用した
ジュニパーのSD-WANは、
SD-WANソリューションに
インサイトと自動化を
組み合わせることで、
分散型ネットワークの時代に
ITチームが必要とする
シンプルさ、信頼性、
俊敏性を提供します。



WAN Assuranceで変革をもたらす

Juniper Mist WAN Assuranceは、SD-WANにインサイトとトラブルシューティングを取り入れることで、エンドツーエンドのユーザーエクスペリエンスを向上させます。

ジュニパーは、以前、LANとWLANのユーザーエクスペリエンスを最適化するためにWired AssuranceとWireless Assuranceを提供したことがあります、それと同じことをWANでも行おうとしています。

Juniper Mist WAN Assuranceは、ジュニパーの堅牢で安全なSD-WANソリューション（およびWired/Wireless Assuranceソリューション）にWANとブランチに関するAIドリブンのインサイトを取り入れています。

Juniper Mist WAN Assurance :



主要なテレメトリデータをジュニパー WAN エッジデバイスからクラウドのMist AIエンジンにストリーミングして、カスタマイズ可能な WANサービスレベルを実現し、ユーザー エクスペリエンスを最適化します。



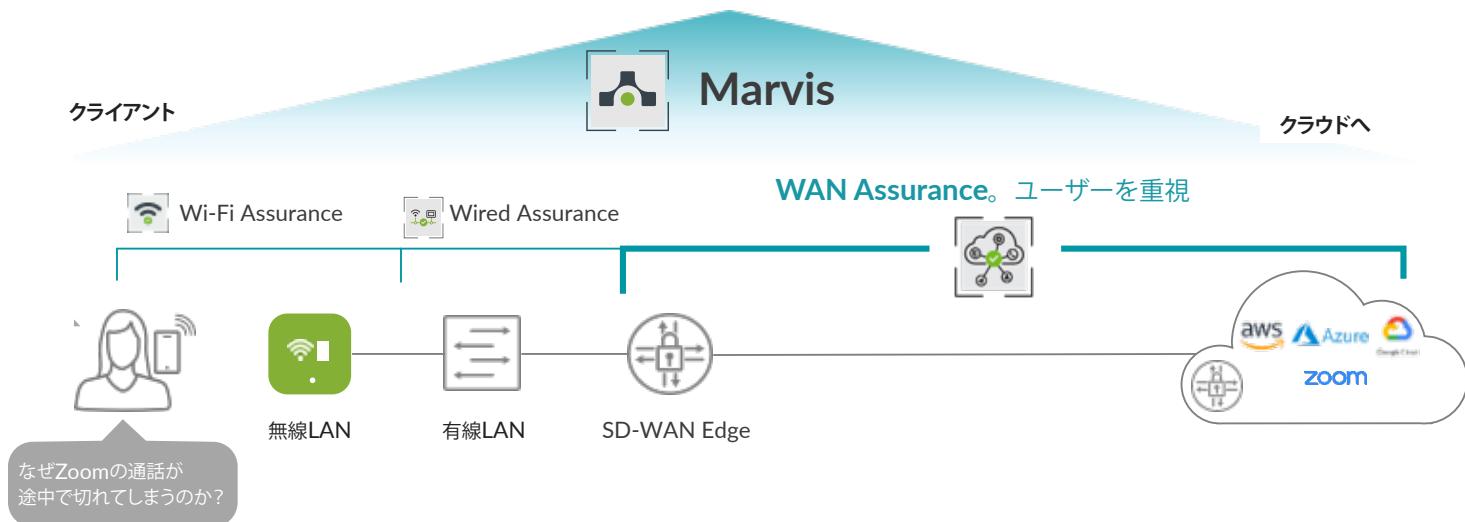
Marvisと連携してLAN、WLAN、WAN全体でイベントを関連付けることで、障害の分離と解決を迅速に行います。



自動化されたワークフローを使用して異常の検出と解決を行い、自動運転機能も構築します。

Mist AIドリブンによるジュニパー SD-WAN

JUNIPER
driven by Mist AI 128 TECHNOLOGY



Marvisの利用に必要なのは 質問することだけです

仮想ネットワークアシスタントのMarvisは、AIドリブンのサポートを新たなレベルに引き上げ、継続的に改善されるインタラクティブで直感的な問題解決とインサイトを実現します。

AIドリブンネットワークの究極の目的は、人間の介入なしでネットワークパフォーマンスを事前対応で管理することです。例えば、WAN回線の問題でZoomの通話品質が低下することをネットワークが検知した場合、AIがポリシーを調整してこの問題を完全に回避できます。

Marvisは、常に最適なユーザーエクスペリエンスを維持するための規定対応と事前対応型の通知機能でIT管理者を強力にサポートします。Marvisアクションダッシュボードは、WANを含むネットワークの問題の特定と修正を一元的に行う独自のツールです。



「昨日はMicrosoft Teamsのビデオ通話で、
ボブの何が問題だったのですか？」

それだけではありません。会話型インターフェイスにより、ユーザーは人間のIT担当者と話をしているかのようにMarvisに質問できます。Marvisは質問に答えたり、明確な質問を聞き返したり、IT管理者を本来の関心または重要性の高い領域に導くことができます。Juniper MistのオープンAPIにより、MarvisはSlackやServiceNowなどのサードパーティのチャットを介して操作することもできます。自然な表現で質問を入力するだけで利用できます。

AIドリブンのサポートは時間の経過とともに進化します

トラブルチケットがAIエンジンにフィードバックされると、AIエンジンは常に学習して適応し、人間の介入を必要とせずに、時間の経過とともに、さらに多くのさまざまな問題に対応できるようになります。

Mist AIドリブンのジュニパーデバイスの数が急増しても、手動サポートのトラブルチケット件数は同じままです。これが強化学習に対応したAIドリブンのサポートの価値です。徐々に能力を向上させ、ワークロードを減らすことができます。

ネットワーク全体にAIを導入する

Juniper Mist WAN Assuranceクラウドサービスは、運用の簡素化、エンドユーザーエクスペリエンスの可視化の向上、有線/無線接続デバイスの平均修復時間の短縮を実現します。Mist AIソリューションを使用することで、SRXシリーズゲートウェイが導入されたSD-WANのユーザーエクスペリエンスを向上できます。

誇大広告は無視して、現実に目を向けましょう

Mistが優れたユーザーエクスペリエンスを実現するためにネットワーク自動化とインサイトを組み合わせたAIドリブンネットワークを初めて提供したのは、ほぼ5年前のことです。それ以来、Juniper Mistのソリューションは、Fortune 10社のうちの3社、世界の小売業社上位50社のうちの30社以上、米国で最も有名な大学のうちの2校、米国最大の医療ネットワークなど、世界中のお客様に選ばれるAIドリブンのネットワーキングプラットフォームになりました。

AI対応が注目される世界において、ジュニパーはそのビジョンを着実に打ち出して拡大を続け、Mist AIでお客様とパートナー様のニーズを解決しています。

**Transformation Thursdayのライブデモに参加して、Mist AI
ドリブンのSelf-Driving Network™がどのようにインサイトを
ユーザーエクスペリエンスに取り入れているのかをご確認ください。**

詳細はこちら：juniper.net/ai-driven-demo



米国本社

Juniper Networks, Inc.
1133 Innovation Way
Sunnyvale, CA 94089 USA
電話番号：888.JUNIPER
(888.586.4737)
または+1.408.745.2000
FAX：+1.408.745.2100
www.juniper.net

APAC、EMEA本社

Juniper Networks International B.V.
Boeing Avenue 240
1119 PZ Schiphol-Rijk
Amsterdam, The Netherlands
電話番号：+31.0.207.125.700
FAX：+31.0.207.125.701

日本

東京本社
ジュニパーネットワークス株式会社
〒163-1445 東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー45階
電話番号：03-5333-7400
FAX：03-5333-7401
西日本事務所
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-2-2
ヒルトンプラザウエストオフィスタワー18階
www.juniper.net/jp/jp

PN : 7400126-001-JP

Copyright 2020 Juniper Networks, Inc. All rights reserved. Juniper Networks、Juniper Networksロゴ、Juniper、Junosおよびその他の商標（一覧は[こちら](#)）は、米国およびその他の国におけるJuniper Networks, Inc. およびその関連会社の登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。ジュニパーネットワークスは、本資料の記載内容に誤りがあった場合、一切責任を負いません。ジュニパーネットワークスは、本発行物を予告なく変更、修正、転載、または改訂する権利を有します。